

ICTによる地域活性化とIPv6

愛媛大学 小林 真也

IPv6 SUMMIT in Matsuyama

ICTによる地域活性化とIPv6

愛媛大学 小林 真也

IPv6 SUMMIT in Matsuyama

小林？ そいつ 何者？

- 愛媛大学 大学院 理工学研究科 電子情報工学専攻 教授
大学院 情報工学コース, ICTスペシャリスト育成コース
工学部 情報工学科 の教育
分散処理, 並列処理, 等々に関心
- 愛媛県 ICT推進会議メンバー
- 愛媛県公衆無線LAN推進協議会 委員長
- 情報セキュリティシンポジウム道後 実行委員長
- 松山商工会議所 情報・技術開発委員会 コーディネーター
- 総務省 電子政府推進員
- 愛媛県IT推進協会 会長

その他, 情報処理推進機構 (IPA) などの取り組み参加など, 諸々

関心事など

関心事

- 人材育成 社会で活躍出来る向上力をもった人材育成教育に取り組む
- 地域の課題, 社会の課題へのICT技術の応用

取り組み

- 地域活性化に繋がるICT関係の取り組みへの参加
- 地域課題を取り入れた実践的教育による人材育成と課題の解決
(一石二鳥)

えひめFree Wi-Fi プロジェクト

- 事業内容

外国人観光客や県内外の旅行者、地域住民等が無料で利用できるWi-Fiスポットの整備を民設民営で進める。

- 目的

インターネット利用の利便性を確保し、愛媛県内の地域活性化を図る。

- 推進者

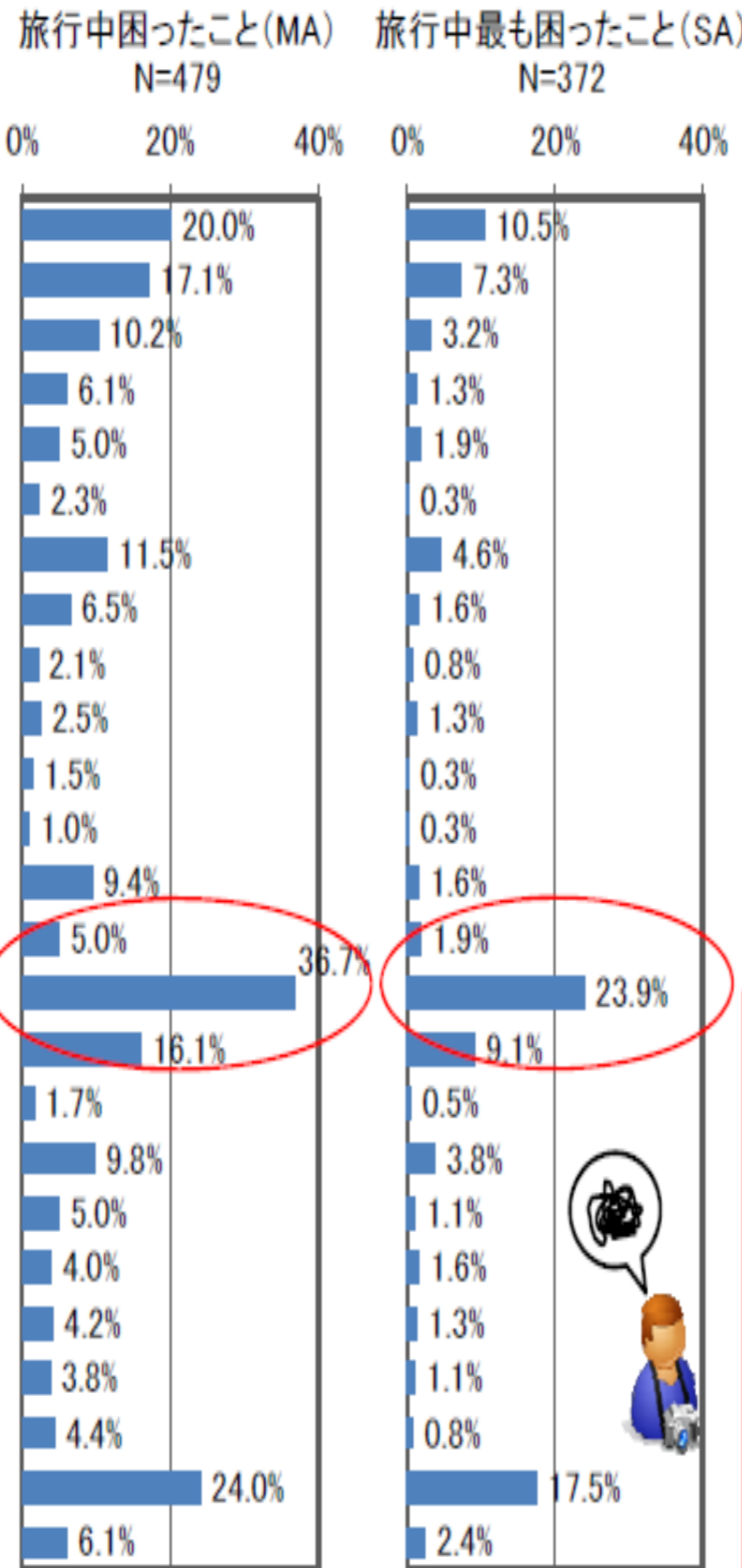
愛媛県公衆無線LAN推進協議会

(愛媛県, 県下市町, 民間事業者, 愛媛大学)

課題

外国人旅行者が 旅行中困ったこと(MA)

| |
|---------------------|
| 目的地までの公共交通の経路情報の入手 |
| 公共交通の利用方法(乗り方)、利用料金 |
| 公共交通の乗り場情報の入手 |
| 公共交通の乗車券手配 |
| 観光情報(見所、文化体験等)の入手 |
| 観光チケット(入場券等)の入手 |
| 飲食店情報の入手 |
| 飲食店の予約 |
| 宿泊施設情報の入手 |
| 宿泊施設の予約 |
| ツアー・旅行商品情報の入手 |
| ツアー・旅行商品の予約 |
| 割引チケット・フリー切符の情報の入手 |
| 割引チケット・フリー切符の入手 |
| 無料公衆無線LAN環境 |
| 両替・クレジットカード利用 |
| 外国語の通じる病院情報の入手 |
| 地図、パンフレット(多言語)が少ない |
| 地図、パンフレットが分かりにくい |
| 観光案内所の数が少ない |
| 観光案内所の場所が分かりにくい |
| ピクトグラム・サインが少ない |
| ピクトグラム・サインが分かりにくい |
| コミュニケーション |
| その他 |



➤ 成田国際空港、東京観光情報センター等で外国人旅行者に旅行中に「困ったこと」についてアンケートを実施したところ、「**無料公衆無線LAN環境**」が36.7%と最多。



➤ 日本の公衆無線LANは会員限定が多く、非会員の外国人旅行者は殆ど利用できない。もし3Gで接続すると多額の通信料が掛る。
➤ 結果、外国人旅行者はネットに接続しにくく、外国人旅行者向け情報にアクセス出来ない。

改善策

➤ 外国人旅行者等誰でもが、無料で利用できる公衆無線LANを増やす。
➤ 特に、観光拠点等での整備を推進する。(観光案内所、空港、客船ターミナル、駅、コンベンション施設、観光地・商店街等)
➤ 外国人旅行者等に、無料公衆無線LANのアクセスポイントの周知を図る。

えひめFree Wi-Fi プロジェクト

目標

- 誰でも使える
- わかりやすく
- 簡便に

えひめFree Wi-Fi プロジェクト

特徴

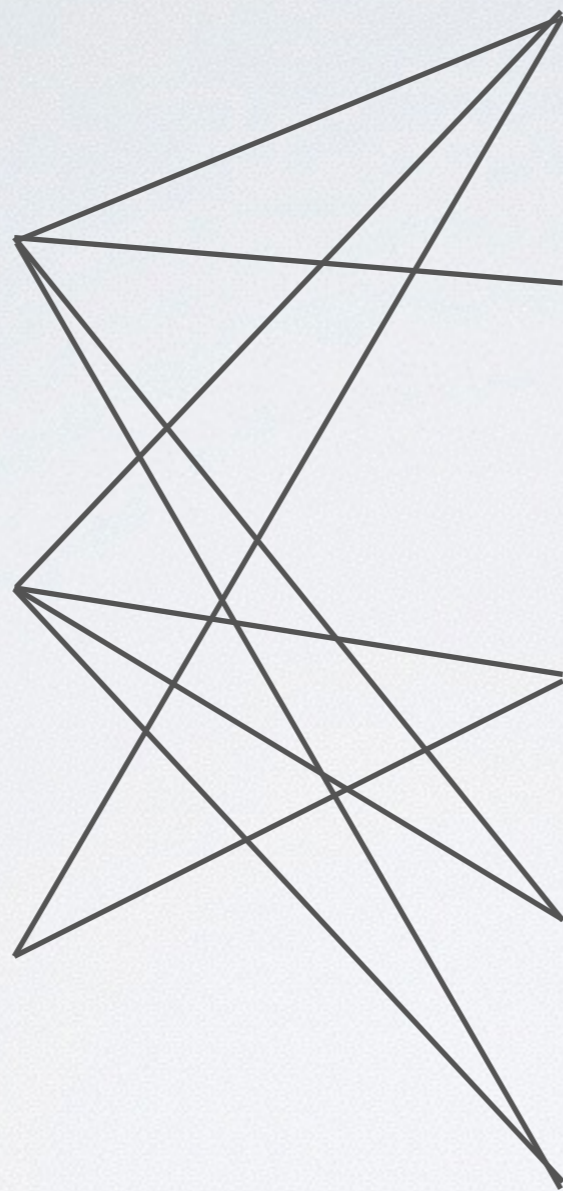
- 無料， 事前登録不要
- 公共施設， 街中， 観光施設に民設民営
- 統一SSID (Ehime_Free_Wi-Fi)
- ログステッカーでの告知
- 多言語対応



- 誰でも使える

- わかりやすく

- 簡便に



- 無料，事前登録不要

- 公共施設，街中，観光施設に民設民営

- 統一SSID

- ログステッカーでの告知

- 多言語対応

参加事業者

- 西日本電信電話株式会社 — D o - S P O T サービスにSSIDを追加
- 株式会社愛媛CATV — 松山市他の既設APに統一SSIDを追加
- 株式会社STNET — 以下の自動販売機事業者に伝送路を提供
 - サントリービバレッジサービス株式会社とエレコム株式会社のペア
 - ダイードリンク
 - アサヒ飲料株式会社とタケショウ株式会社のペア
 - 四国コカコーラボトリング株式会社（予定）

利用の広がり

- 周辺情報の取得
- SNS投稿などの情報発信
- Wi-Fi限定機器の利便性向上
- 高速通信を前提とした新サービス提供